

平成23年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	神奈川県		市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)	
					財政健全化等	×	歳入総額	9,912,369			9,417,607	実質収支比率			4.4
市町村名	大磯町		地方交付税種地	2-6	財源超過	×	歳入歳出差引	353,058	226,944	経常収支比率	86.0	85.8	(93.3)	(94.6)	
					首都	○	翌年度に繰越すべき財源	62,897	31,983	標準財政規模	6,658,952	6,578,224			
					近畿	×	実質収支	290,161	194,961	財政力指数	0.91	0.94			
					中部	×	単年度収支	95,200	-3,506	公債費負担比率	12.2	12.6			
人口	22年国調(人)	33,032	産業構造(※5)		過疎	×	積立金	218,039	479,740	健全化判断比率	-	-	-	-	
	17年国調(人)	32,590			山振	×	積立金取崩し額	431,290	245,419	実質赤字比率	-	-			
	増減率(%)	1.4			低開発	×	実質単年度収支	-118,051	236,649	連結実質赤字比率	-	-			
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	33,322	第1次	22年国調	427	17年国調	495	指数表選定	○	基準財政収入額	4,209,507	4,123,356	10.2	10.6	
	23.03.31(人)	33,529		2.9	3.2	基準財政需要額	4,783,580	4,630,760	資金不足比率(※4)	-	-				
	増減率(%)	-0.6		3.079	3.595	標準税収入額等	5,502,455	5,401,702	将来負担比率	88.9	96.5				
面積(km ²)	17.18		第2次	21.2	23.3	経常経費充当一般財源等	5,693,341	5,733,560	-	-	-	-	-		
人口密度(人/km ²)	1,923			11,045	11,099	歳入一般財源等	7,592,240	7,647,971							
世帯数(世帯)	12,416			75.9	72.0	地方債現在高	6,784,222	6,987,858							
職員の状況															
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	うち公的資金	5,843,855	5,903,343	債務負担行為額(支出予定額)	3,491,510	3,496,129	-	
	市区町村長	1	3,835	一般職員	227	706,651	3,113	収益事業収入	-	-	土地開発基金現在高	809,850	859,944		
	副市区町村長	1	3,115	うち消防職員	43	127,624	2,968	積立金現在高	932,894	646,822	財政調整基金	333,316	546,567		
	教育長	1	2,875	うち技能労務職員	24	68,400	2,850	減債基金	410	410	其他特定目的基金	-	-		
	議会議長	1	4,230	教育公務員	18	61,617	3,423	関係する一部事務組合等一覧	組合等名		地方公社・第三セクター等一覧	団体名			(※3)
	議会副議長	1	3,440	臨時職員	-	-	-	(1) 一般会計	(2) 国民健康保険事業特別会計	(5) 下水道事業特別会計	(6) 神奈川県市町村職員退職手当組合	(10) 大磯町土地開発公社	○		
	議会議員	12	3,150	合計	245	768,268	3,136	(3) 後期高齢者医療特別会計	(7) 神奈川県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(11) 公益財団法人かながわ海岸美化財団	(8) 神奈川県後期高齢者医療後期連合(後期高齢者医療特別会計)	(12) 公益財団法人かながわ健康財団			
	ラスパイレズ指数(※6)	104.3		(96.3)					(9) 神奈川県町村情報システム共同事業組合						
一般会計等の一覧 項番 会計名 事業会計の一覧 項番 会計名 公営企業(法適)の一覧 項番 会計名 公営企業(法非適)の一覧 項番 会計名 関係する一部事務組合等一覧 項番 組合等名 地方公社・第三セクター等一覧 項番 団体名 (※3)															

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラスパイレズ指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比
地方税	5,015,184	50.6	5,015,184	82.2	普通税	5,000,614	99.7
地方譲与税	70,148	0.7	70,148	1.2	法定普通税	5,000,614	99.7
利子割交付金	13,986	0.1	13,986	0.2	市町村民税	2,402,163	47.9
配当割交付金	12,932	0.1	12,932	0.2	個人均等割	48,484	1.0
株式等譲渡所得割交付金	3,177	0.0	3,177	0.1	所得割	2,196,544	43.8
地方消費税交付金	248,192	2.5	248,192	4.1	法人均等割	64,598	1.3
ゴルフ場利用税交付金	28,944	0.3	28,944	0.5	法人税割	92,537	1.8
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	2,412,080	48.1
自動車取得税交付金	29,039	0.3	29,039	0.5	うち純固定資産税	2,411,062	48.1
軽引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	34,974	0.7
地方特例交付金	62,996	0.6	62,996	1.0	市町村たばこ税	151,397	3.0
児童手当及び子ども手当特例交付金	19,345	0.2	19,345	0.3	釧産税	-	-
減収補填特例交付金	43,651	0.4	43,651	0.7	特別土地保有税	-	-
地方交付税	703,531	7.1	577,101	9.5	法定外普通税	-	-
普通交付税	577,101	5.8	577,101	9.5	目的税	14,570	0.3
特別交付税	126,412	1.3	-	-	法定目的税	14,570	0.3
震災復興特別交付税	18	0.0	-	-	入湯税	14,570	0.3
(一般財源計)	6,188,129	62.4	6,061,699	99.4	事業所税	-	-
交通安全対策特別交付金	5,311	0.1	5,311	0.1	都市計画税	-	-
分担金・負担金	111,462	1.1	-	-	水利地益税等	-	-
使用料	130,393	1.3	18,991	0.3	法定外目的税	-	-
手数料	58,420	0.6	-	-	旧法による税	-	-
国庫支出金	880,076	8.9	-	-	合計	5,015,184	100.0
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-			
都道府県支出金	644,200	6.5	-	-			
財産収入	14,381	0.1	12,479	0.2			
寄附金	280,278	2.8	-	-			
繰入金	636,480	6.4	-	-			
繰越金	226,944	2.3	-	-			
諸収入	131,795	1.3	1,138	0.0			
地方債	604,500	6.1	-	-			
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-			
うち臨時財政対策債	520,000	5.2	-	-			
歳入合計	9,912,369	100.0	6,099,618	100.0			

区分		平成23年度		平成22年度	
徴収率	現・計	98.6	94.7	98.2	94.6
(%)	年・計	98.6	94.4	98.0	93.9
		98.4	94.7	98.4	94.9

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	1,581,866	実質収支	231,051
下水道	478,426	再差引収支	-17,280
上水道	-	加入世帯数(世帯)	5,746
工業用水道	-	被保険者数(人)	10,047
交通	-	被保険者	94
国民健康保険	445,688	1人当り	70
その他	657,752	保険税(料)収入額	261
		国庫支出金	70
		保険給付費	261

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	154,160	1.6	-	154,160	
総務費	1,432,554	15.0	122,183	1,167,198	
民生費	2,796,715	29.3	5,860	1,689,871	
衛生費	1,102,244	11.5	155,709	882,428	
労働費	89,519	0.9	-	2,013	
農林水産業費	68,933	0.7	-	65,742	
商工費	116,997	1.2	4,820	84,487	
土木費	1,627,462	17.0	598,203	1,153,161	
消防費	429,004	4.5	6,132	425,446	
教育費	816,302	8.5	133,637	689,257	
災害復旧費	-	-	-	-	
公債費	925,421	9.7	-	925,419	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳入合計	9,559,311	100.0	1,026,544	7,239,182	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	4,440,710	46.5	3,300,696	3,293,633	49.8
人件費	2,159,971	22.6	1,982,119	1,975,146	29.8
うち職員給	1,452,486	15.2	1,304,159	-	-
扶助費	1,355,318	14.2	393,158	393,068	5.9
公債費	925,421	9.7	925,419	925,419	14.0
元利償還金	925,421	9.7	925,419	925,419	14.0
内 うち元金	808,136	8.5	808,134	808,134	12.2
訳 うち利子	117,285	1.2	117,285	117,285	1.8
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	4,092,057	42.8	3,336,731	2,399,708	36.3
物件費	1,568,633	16.4	1,266,915	1,241,852	18.8
維持補修費	119,898	1.3	105,077	80,012	1.2
補助費等	276,149	2.9	253,019	250,237	3.8
うち一部事務組合負担金	5,826	0.1	5,826	5,826	0.1
繰出金	1,581,866	16.5	1,487,737	827,607	12.5
積立金	504,111	5.3	223,983	-	-
投資・出資金・貸付金	41,400	0.4	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,026,544	10.7	601,755	-	-
うち人件費	16,310	0.2	16,310	-	-
普通建設事業費	1,026,544	10.7	601,755	-	-
うち補助	660,954	6.9	387,402	-	-
うち単独	365,590	3.8	214,353	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳入合計	9,559,311	100.0	7,239,182	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

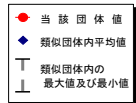
会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	9,916	9,563	353	290	155	6,784	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成23年度

神奈川県大磯町

人口	33,322人	(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	17.18	km ²	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	9,912,369	千円	実質公債費比率	10.2%
歳出総額	9,559,311	千円	将来負担比率	88.9%
実質収支	290,161	千円	市町村類型	H19 V-2 H20 V-2 H21 V-2
標準財政規模	6,658,952	千円	(年度毎)	H22 V-2 H23 V-2
地方債現在高	6,784,222	千円		

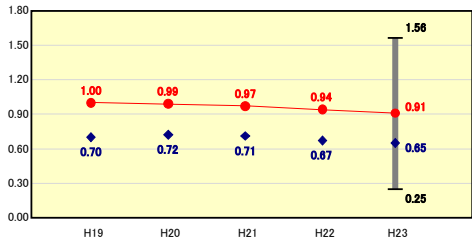


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支出人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.91]

類似団体内順位 17/141 全国平均 0.51 神奈川県平均 0.97

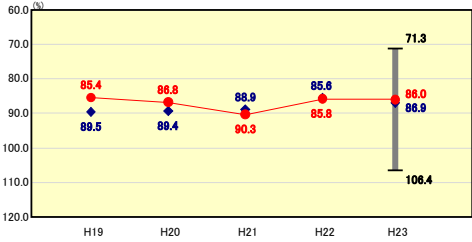


財政力指数の分析欄
 全国と類似団体の平均からは上回っているものの、神奈川県平均より0.06ポイント下回っている。長引く景気の低迷や高齢化による個人住民税の減少(前年比3.2%減)に伴い、町の財政状況は非常に厳しい。ここ5年間は連続して減少しており、今後も引き続き、受益者負担の適正化や徴収体制の強化により収入の確保に取り組む。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [86.0%]

類似団体内順位 64/141 全国平均 90.3 神奈川県平均 94.5

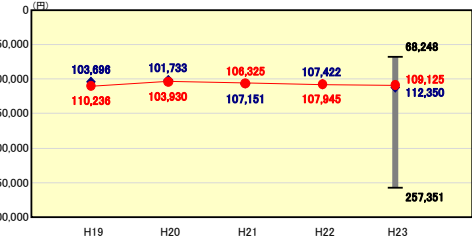


経常収支比率の分析欄
 類似団体の平均より0.9ポイント下回っている。また、歳出は扶助費、繰出金の伸びにより、一般財源の支出が大きくなっている。今後も引き続き、経常的な収入の確保に努めるとともに、歳出の削減に取り組む。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [109,125円]

類似団体内順位 75/141 全国平均 119,477 神奈川県平均 102,139

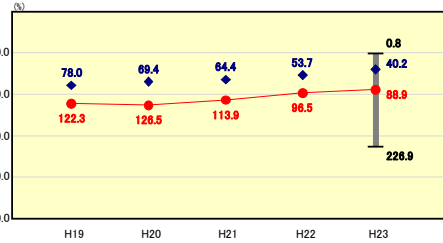


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 神奈川県平均よりも7000円ほど高くなっているが、類似団体や全国平均よりは低くなっている。

将来負担の状況

将来負担比率 [88.9%]

類似団体内順位 112/141 全国平均 69.2 神奈川県平均 127.1

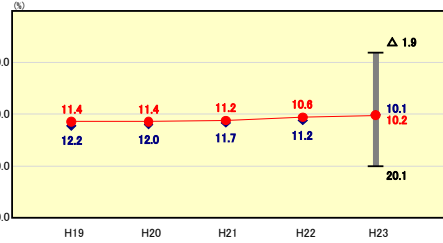


将来負担比率の分析欄
 類似団体や全国平均からは大きく上回っているが、過去に償還元金を超過する起債は行わないことで前年から7.6ポイントの減となっている。今後も、公債費等義務的経費の削減を中心とした行財政改革を進め、財政の健全化に努める。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [10.2%]

類似団体内順位 73/141 全国平均 9.9 神奈川県平均 10.8

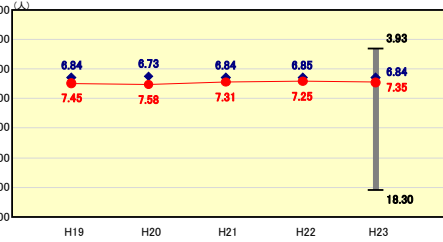


実質公債費比率の分析欄
 過去に償還元金を超過する起債を行わないことで前年度より0.4ポイント減となっている。今後も住民ニーズや緊急度等を十分精査し起債発行額を抑制することで、財政の健全化に努める。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.35人]

類似団体内順位 89/141 全国平均 7.17 神奈川県平均 6.19

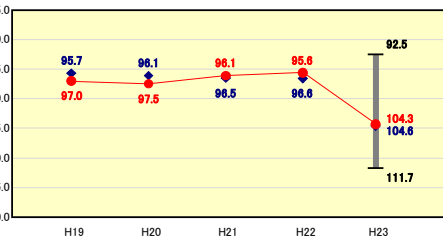


人口千人当たり職員数の分析欄
 定員適正化計画により職員数の削減を行っているが、全国、神奈川、類似団体のいずれも上回っている。町立の幼稚園、保育園を有し、教職員や保育士などの比率が類似団体より多い(約35%)ことが要因と考えられる。今後は引き続き、雇用形態の多様化や民営化、業務の委託などにより職員の適正化に努める。

給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 [104.3]

類似団体内順位 60/141 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



ラスパイレズ指数の分析欄
 国家公務員の時限的な給与改定特例法による措置のため、前年度比8.7ポイント増となっているが、類似団体よりは下回っている。時限措置を排除した実質的なラスパイレズ指数は96.3となっているため、現在の水準を上回らないようにするとともに、人事評価制度を活用して職員の勤務意欲を低下させないよう、給与手当て等の適正化に努める。

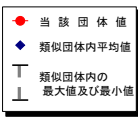
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

神奈川県大磯町

経常収支比率の分析

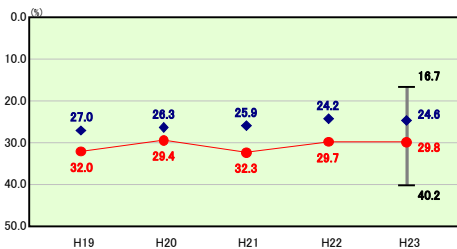
人口	33,322人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	17.18km ²	連結実質赤字比率	-%
歳入総額	9,912,369千円	実質公債費比率	10.2%
歳出総額	9,559,311千円	将来負担比率	88.9%
実質収支	290,161千円	市町村類型	H19 V-2 H20 V-2 H21 V-2
標準財政規模	6,658,952千円	(年度毎)	H22 V-2 H23 V-2
地方債現在高	6,784,222千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

人件費

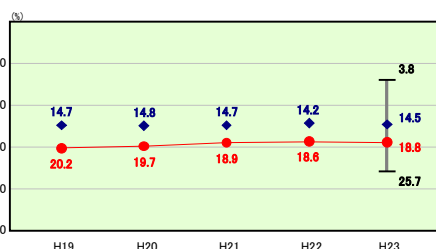
類似団体内順位 123/141 全国平均 25.4 神奈川県平均 26.3



人件費の分析概
前年度とほぼ同数値となったが、類似団体や県平均からすると依然高いままである。町立の幼稚園、保育園を有し、教職員や保育士などの比率が類似団体より多い(約35%)ことが要因と考えられる。今後は第三次定員適正化計画に基づき、事務事業の見直しや退職者と採用者数の調整、再任用や任期付職員などの活用方法の見直し、民間力の活用を推進していくことで、行政サービスが維持

物件費

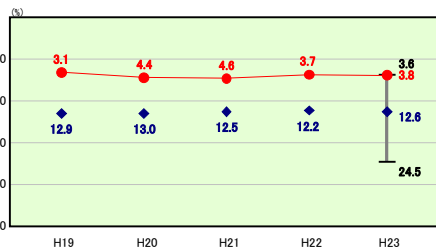
類似団体内順位 121/141 全国平均 13.1 神奈川県平均 14.9



物件費の分析概
前年度より0.2%増加し、全国、神奈川、類似団体の平均を大きく上回っている。これは施設の運営などに係る臨時雇用賃金や予防接種費用等の需用費の伸びが要因と考えられる。今後は、引き続き民間力を活用し、施設の民間委託などを推進し削減に努める。

補助費等

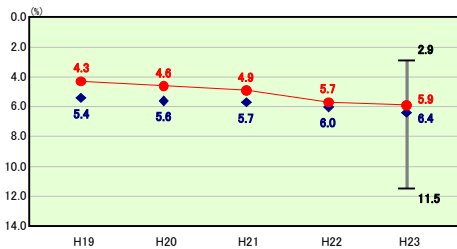
類似団体内順位 3/141 全国平均 10.1 神奈川県平均 10.9



補助費等の分析概
全国、神奈川県、類似団体の平均を大きく下回っている。これは、一部事務組合等に対する負担金等がほとんどないことが大きな要因となっている。補助金の見直しは今後も引き続き、町の検討課題とし、公益性や費用対効果等を精査し安易に交付しないよう、適切な執行に努める。

扶助費

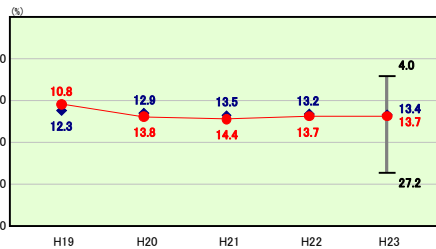
類似団体内順位 58/141 全国平均 10.5 神奈川県平均 14.1



扶助費の分析概
類似団体と比較すると0.5ポイント下回っているが、年々比率は増加している。障がい者医療費、自立支援給付費などの社会福祉費や小児医療費などの児童福祉費は増大。65歳以上の高齢者の比率が今後急増することから医療にかかる費用も引き続き増加することが見込まれる。今後は予防医学を積極的に推進することで、扶助費の増加の抑制に努める。

その他

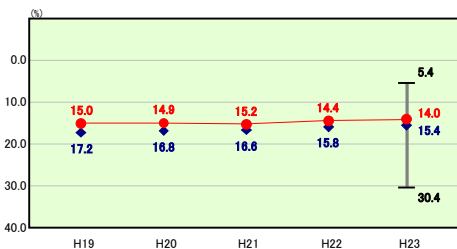
類似団体内順位 82/141 全国平均 12.2 神奈川県平均 10.2



その他の分析概
全国や神奈川県の平均とは大きく上回っているが、類似団体からは0.3ポイントとほぼ同値となっている。特に特別会計への繰出金が多く、医療費の伸びや高齢化と比例して額は年々増大しており、予算編成上の大きな課題となっている。今後は高齢化がさらに進むことから、特別会計への繰出金の増加は避けられないが、必要に応じた保険料の見直しや、予防医学の普及促進により医療費の抑制に努める。

公債費

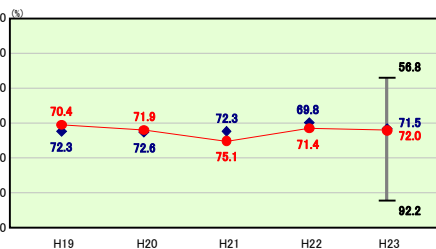
類似団体内順位 61/141 全国平均 19.0 神奈川県平均 18.2



公債費の分析概
全国、神奈川県、類似団体の平均すべてに下回っている。今後も引き続き、世代間の負担の公平性を保ちながら、後年度になって過度な負担とならないよう配慮しながら、適切な行政の運営ができるよう必要な借入に努めるとともに、償還額を超過する借入を行うことがないよう、予算等管理を行い、町債発行額を抑制することで、公債費の減少に努める。

公債費以外

類似団体内順位 73/141 全国平均 71.3 神奈川県平均 76.3



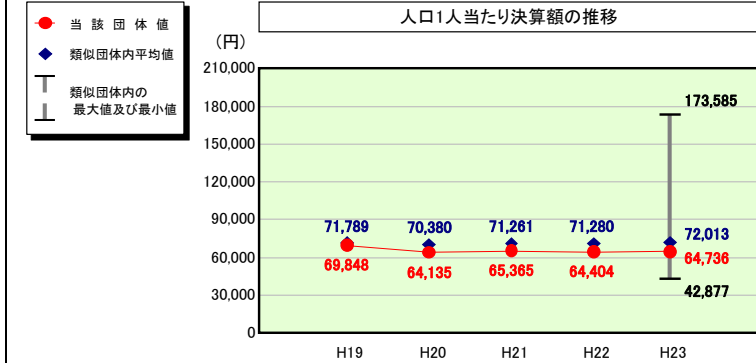
公債費以外の分析概
類似団体とほぼ同値。交際費を除いた経常収支比率86.0%のうち、48.6%を人件費と物件費で占めており、これらの経費節減に努める必要がある。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

神奈川県大磯町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



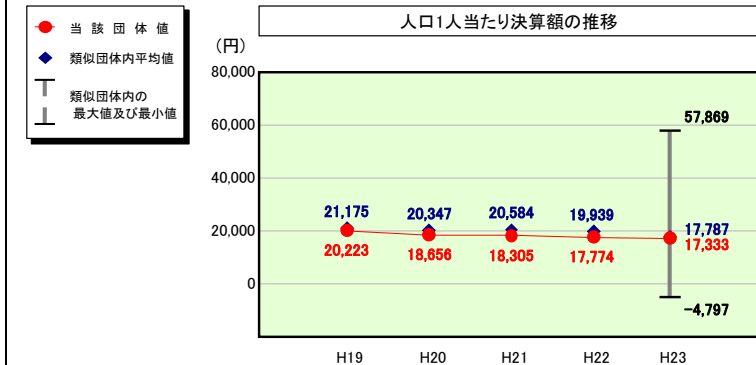
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,159,971	64,821	61,044	▲ 6.2
賃金 (物件費)	140,995	4,231	5,187	▲ 18.4
一部事務組合負担金 (補助費等)	507	15	7,864	▲ 99.8
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	171	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	5	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	67,874	2,037	3,054	▲ 33.3
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	16,310	489	1,187	▲ 58.8
▲退職金	▲ 228,539	▲ 6,859	▲ 6,500	5.5
合計	2,157,118	64,736	72,013	▲ 10.1

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	7.35	6.84	0.51
ラスパイレース指数	104.3	104.6	▲ 0.3

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

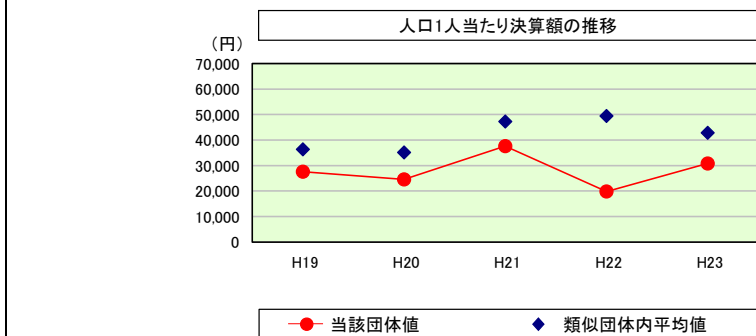


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	925,421	27,772	35,442	▲ 21.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	7	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	407,575	12,231	10,472	16.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	3,331	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	1,294	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	5	-
▲特定財源の額	▲ 2	0	▲ 3,340	▲ 100.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 755,426	▲ 22,670	▲ 29,424	▲ 23.0
合計	577,568	17,333	17,787	▲ 2.6

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

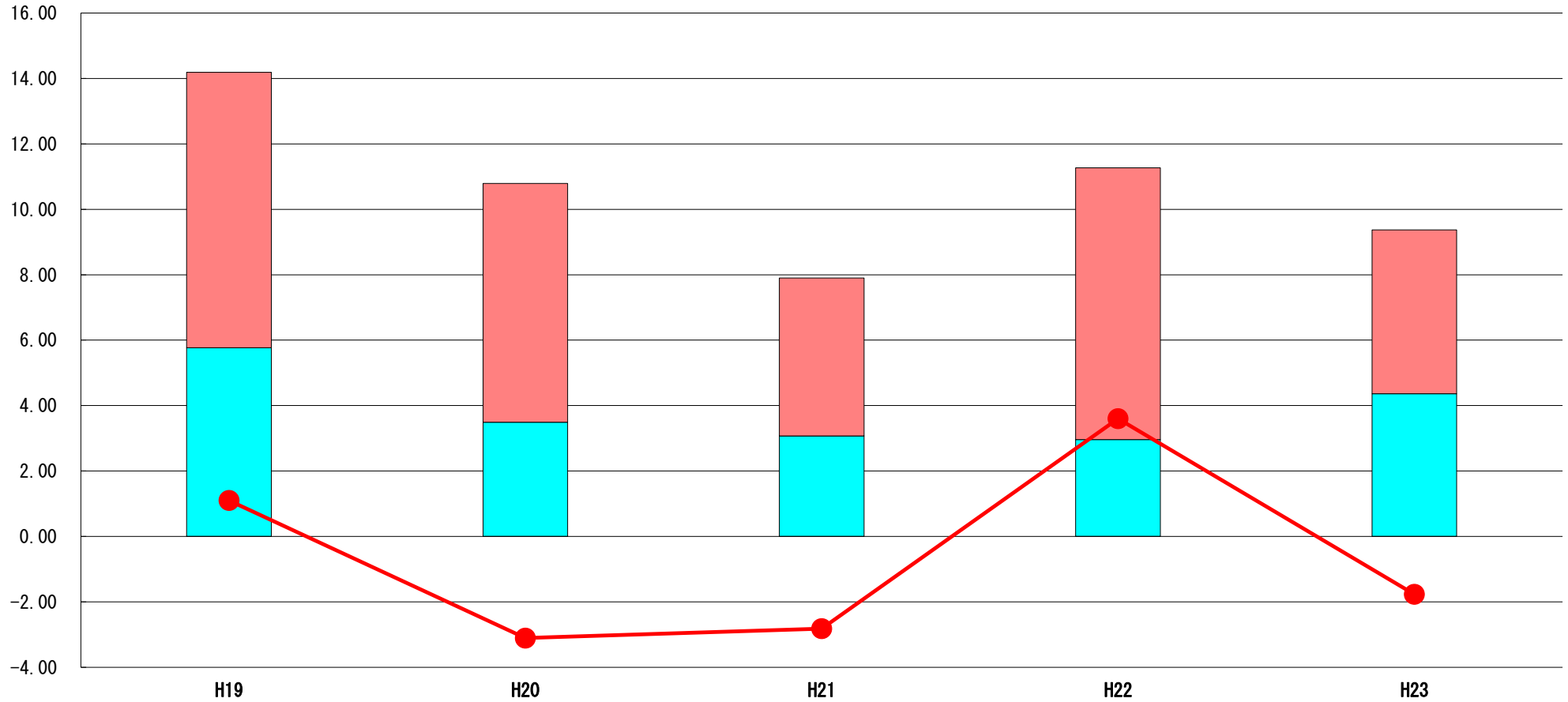
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H19	926,170	27,597	80.4	36,358	▲ 12.9	93.3
うち単独分	437,102	13,024	20.5	21,039	▲ 18.6	39.1
H20	826,427	24,568	▲ 11.0	35,141	▲ 3.3	▲ 7.7
うち単独分	377,466	11,221	▲ 13.8	20,483	▲ 2.6	▲ 11.2
H21	1,260,499	37,612	53.1	47,258	34.5	18.6
うち単独分	859,560	25,649	128.6	27,842	35.9	92.7
H22	665,203	19,840	▲ 47.3	49,426	4.6	▲ 51.9
うち単独分	359,449	10,721	▲ 58.2	26,568	▲ 4.6	▲ 53.6
H23	1,026,544	30,807	55.3	42,839	▲ 13.3	68.6
うち単独分	365,590	10,971	2.3	22,027	▲ 17.1	19.4
過去5年間平均	940,969	28,085	26.1	42,204	1.9	24.2
うち単独分	479,833	14,317	15.9	23,592	▲ 1.4	17.3

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成23年度

神奈川県大磯町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		8.42	7.30	4.83	8.31	5.01
 実質収支額		5.77	3.49	3.07	2.96	4.36
 実質単年度収支		1.10	▲ 3.11	▲ 2.82	3.60	▲ 1.77

分析欄

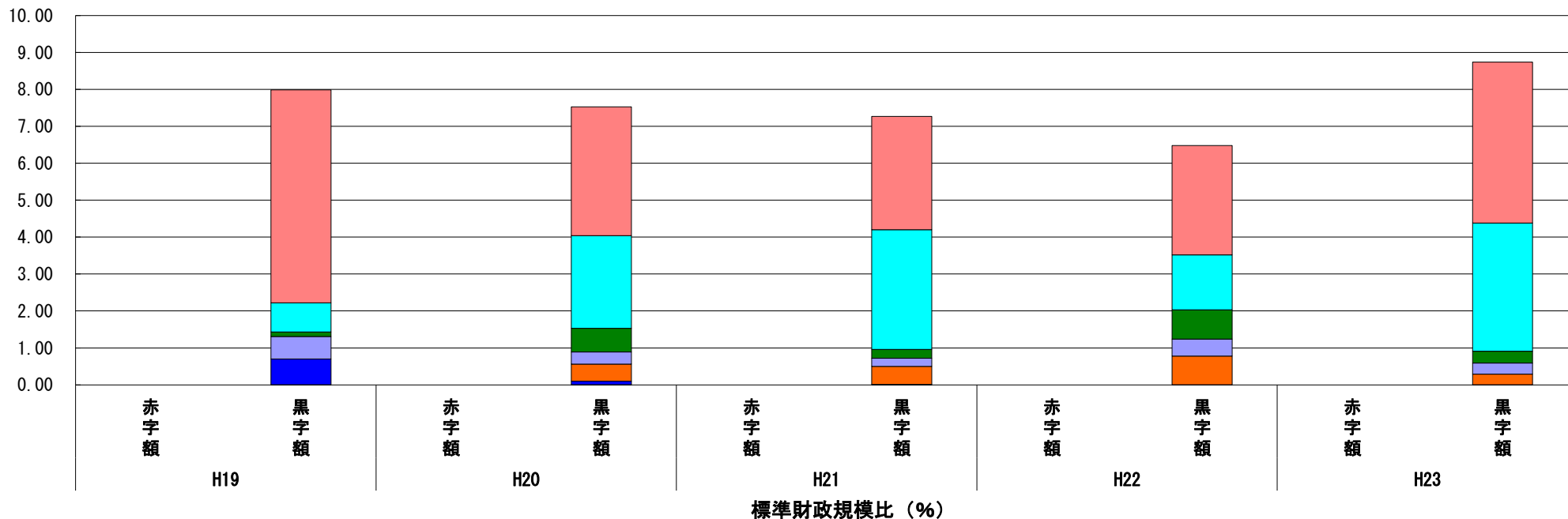
平成19年度と平成22年度を除いて、実質単年度収支は赤字となっており、財源不足による基金取り崩しにより残高が減少している。今年度も同様に実質単年度収支が赤字であるため基金の取り崩しで残高は減少しており、非常に厳しい財政状況である。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

神奈川県大磯町

標準財政規模比（％）



会計	年度				
	H19	H20	H21	H22	H23
一般会計	5.77	3.49	3.07	2.96	4.36
国民健康保険事業特別会計	0.79	2.51	3.24	1.49	3.47
介護保険事業特別会計	0.12	0.64	0.24	0.79	0.32
下水道事業特別会計	0.61	0.33	0.22	0.46	0.30
後期高齢者医療特別会計	-	0.46	0.49	0.78	0.29
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	0.70	0.10	0.01	0.00	-

分析欄

特別会計を含むすべての会計について赤字とはなっていないが、介護保険事業特別会計、下水道事業特別会計、後期高齢者医療特別会計は、標準財政規模費が大きく縮小している一方、一般会計と国民健康保険事業特別会計は大きく改善していることが増加した要因である。
特別会計においては独立採算の原則に基づき、健全運営を図ることが引き続き必要であるが、依然一般会計からの繰出金に頼っている。
今後も、一般会計から特別会計への負担を減らし、一般会計における実質収支額を増加させることで財政状況の安定に努める。

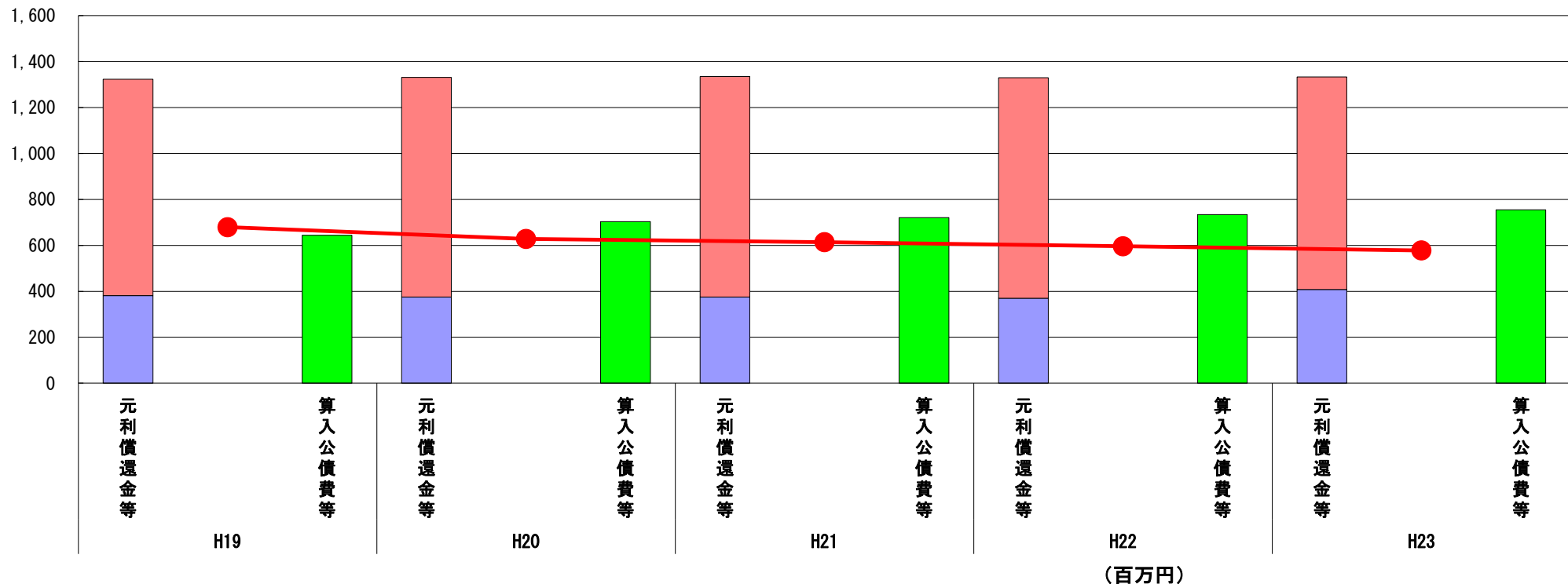
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

神奈川県大磯町

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		942	956	960	960	925
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		381	375	375	370	408
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		644	703	721	734	755
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		679	628	614	596	578

分析欄

元利償還金は平成19年度からほぼ横ばいとなっている。財政状況が厳しいため、将来負担を考慮した中での借入が必要となっており、算入公債費等は年々増加している。今後も継続して借入する状況が続くと予想されるので、増加が見込まれるが、引き続き財政執行の見直しを図り、借入を抑制していくことで後年度に係る償還金の返済負担を軽減し、実質公債費比率の減少に努める。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

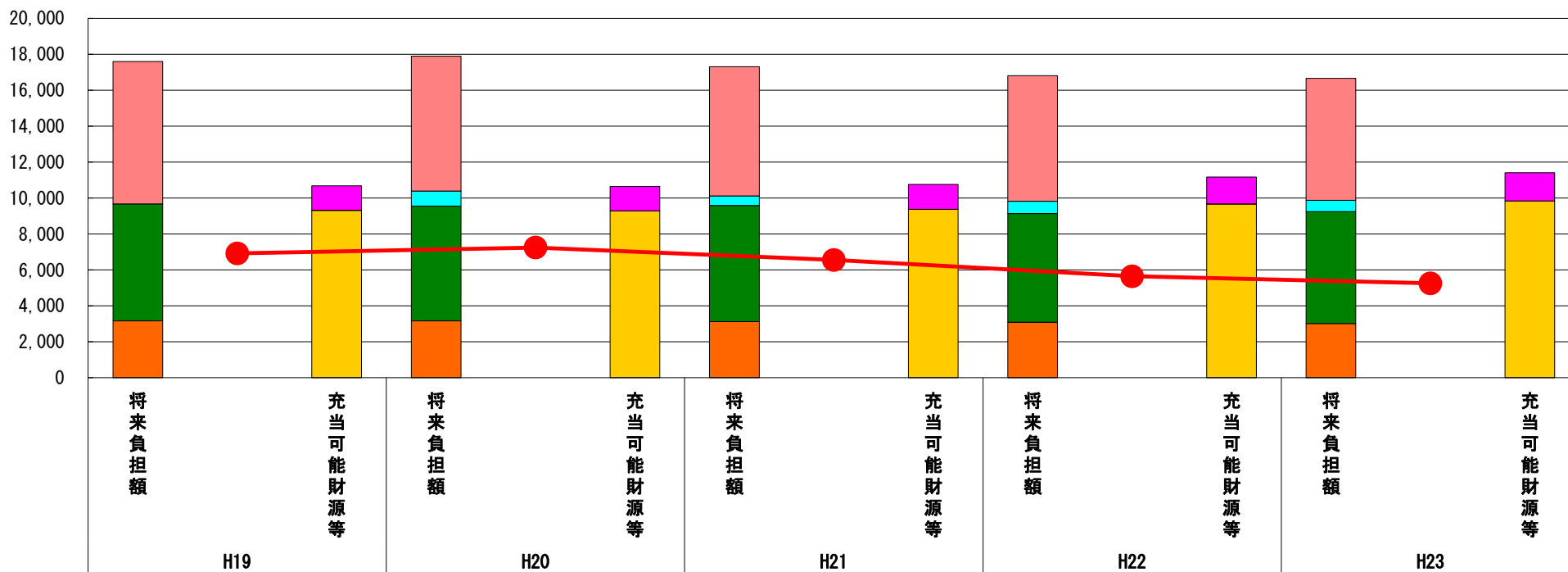
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

神奈川県大磯町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		7,928	7,499	7,190	6,988	6,784
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	846	532	682	632
	公営企業債等繰入見込額		6,501	6,378	6,462	6,052	6,228
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		3,168	3,166	3,125	3,086	3,014
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,362	1,353	1,384	1,496	1,572
	充当可能特定歳入		6	4	2	1	-
	基準財政需要額算入見込額		9,312	9,284	9,372	9,667	9,835
(A) - (B)	将来負担比率の分子		6,917	7,247	6,551	5,644	5,251

分析欄

一般会計等に係る地方債の残高と退職手当組合の負担見込み額が年々減少していることと、債務負担行為に基づく支出予定額が減少に転じている。
 しかし、総合計画等の実施不可欠な事業が山積しており、先行きは不透明である。
 今後は、できる限り地方債の計画的な抑制を進めるとともに、引き続き債務負担行為に基づく支出予定額を削減することで、将来負担比率の減少に努める。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。